

遠 心 志

昨年、将棋の藤井二冠の師匠、杉本八段にご来園いただき大変楽しい講演をしていただきました。

さて、現在、藤井さんはおなじ愛知県一宮市出身の豊島二冠を迎えて名古屋の能楽堂で防衛戦の真っ最中です。

6年前、藤井さんのプロ昇進、4段の記念のお祝いに出かけた折、いただいた扇子に「遠心志（心に想う事を果たす事）」と書かれてありました。

その後の活躍は目を見張るばかり、テレビでも藤井特集が何度も組まれて放映されています。幼少期の負けず嫌いの様子、対局に負け大泣きする姿もよく放映されています。

この「遠心志」こそ、藤井さんに限らず野球の大谷選手、ゴルフの松山選手、笹生選手に共通する言葉だと思います。

すべてのお子様には皆同じ様に可能性があります。お子様が何か一つ夢を持ち、その事が好きで熱中し、そして、し続ける事ができればと願います。

その為には私たち親がどうすべきが肝要です。スパルタ式が合うお子様、自由が合うお子様、それぞれのお子様に合わせて向き合い方があります。しかし、「愛情」「信頼」「肯定」を忘れず、大人の都合でお子様に決して向き合ってはなりません。

東京オリンピックでは大勢の若者が挑戦してくれます。「遠心志」、それぞれの夢を叶えるよう全力で頑張ってください未来の日本に希望の光を掲げてくれる事を願って止みません。健闘をお祈りいたします。

理事長